計算書類に対する注意

1. 重要な会計方針

(1) 資金の範囲について

資金の範囲には、普通預金、現金、仮受金、預り金を含めることにしている。 なお、当期末の残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位 円)

			(単位 口)
科	目		当期末残高
普通	預	金	2,881,621
現	金		370,447
<u> </u>	替金	È	0
合	計		3,252,068
仮	受 金	È	683,890
預	り金	È	0
合	計		683,890
次期繰越収支差額			2,568,178